「学内で地域医療の体験ができる」課外授業シリーズ 2024 第二弾！を実施しました。

2024 年 8 月 29 日（木）17 時から本学臨床講義室 1 で『「学内で地域医療の体験ができる」課外授業シリーズ 2024　第二弾！』を実施しました。「医療・アート・デザイン・公共―プライマリ・ケア医×医系技官―」と題し、台風 10 号が接近している中での開催となりましたが、学生 25 人、研修医 1 名、教職員 4 名の合計 30 人と多くの方に参加していただきました。

今回は、浅井東診療所の髙石亮太先生、厚生労働省　健康・生活衛生局健康課地域保健室の松下詢先生をお招きしました。

医療とはかけ離れているアートや、行政といったジャンルの違ったものにふれること、視点をかえることの大事さを教えていただきました。「デザインを用いることで生活を豊かにしたり、物事を新たな視点から考えることができることが印象的でした。」「デザインの定義を知れたこと。デザイン思考を実践しようとした時に、デザインの定義を理解していないといけないから。」といった学生の声もあり、盛況のうちに終了いたしました。

（この講演は 医学・看護学教育センター、滋賀県医師キャリアサポートセンター、NPO 法 人滋賀医療人育成協力機構との共催で実施しました）